

花壇づくりワークショップ ニュースレター

Vol. 02

令和3年9月29日号



ワークショップ当日を振り返る

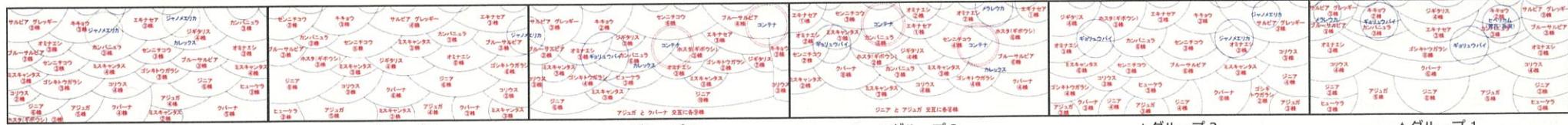
今回のWSでは、ボーダー花壇とその中に配置されているコンテナ花壇の植え替えを行いました。前回の花壇デザインワークショップで6つのグループに分かれていいただき、グループごとに考えて頂いたデザイン案を元に花苗を配置し、施工していただきました。現場で実際の花苗を見て配置を変更しながら、楽しんでいらっしゃる方も中にはおられました。様々な工夫をすることでもまた違った花壇になるので、そこが花壇づくりの面白いところだと思います。

ボーダー花壇の施工後は、芝張り講習を行いました。ボーダー花壇はもともと芝生があった場所に作られました。芝生の管理方法も知つておいていただくと、花サポーター花壇全体を管理していただけます。芝生の状態が良いと花壇全体がより美しく感じられるので、花壇内部も大切ですが外部も気にかけていけるよう、広い視野で管理を心掛けましょう。



▲花壇施工＆芝張り体験

■ボーダー花壇の配置図と完成写真



▲完成したボーダー花壇

日 時：令和3年9月29（金）

9:00～12:00

場 所：馬見丘陵公園

ボランティアハウス

参加者：22人

9:00～ 9:10 全体説明

9:10～ 9:30 移動・注意事項の説明

9:30～11:00 コンテナ&ボーダー花壇作成

11:00～11:20 芝張り講習

11:20～11:30 講評

11:30～12:00 質問・アンケート回答



花壇づくりワークショップ

■ボーダー花壇の作成手順

①コンテナ花壇を作成する



②植え付け前のレイアウト



③奥から手前の順で植え付ける



芝張り講習

■芝張りの手順

①芝生を敷く場所を整地する



②芝生を敷き並べる



③目土をかけ、馴染ませる



裏面に続く→

◆使用花材のご紹介◆ 今回の植え替えで使用した花苗のリスト

ボーダー花壇

□背が高い植物(草丈 60cm ~ 100cm)



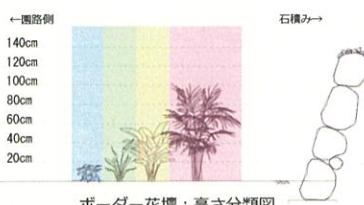
エキナセア



キヨウ(八重)



サルビア グレッギー



ボーダー花壇: 高さ分類図

□背丈が中位の植物(草丈 40 ~ 60cm)



オミナエシ



カンパニユラ



ブルーサルビア



センニチコウ

□背丈が低い植物(草丈 20 ~ 40cm)



アジュガ



クバーナ オレンジ



ゴシキトウガラシ



ジニア(八重)



コリウス

□宿根草(草丈 20 ~ 40cm)



ジギタリス



ヒューケラ



ホスタ(ギボウシ)



ミスキャナタス

コンテナ花壇



カスミソウ



クバーナ レッド



コスモス



ダークベルグデジー



ミレット

□様々なな作成例 同じ花を使用しても、同じ形のものはありません。それぞれ個性のある花壇ができあがりました。



◆低木の剪定方法◆

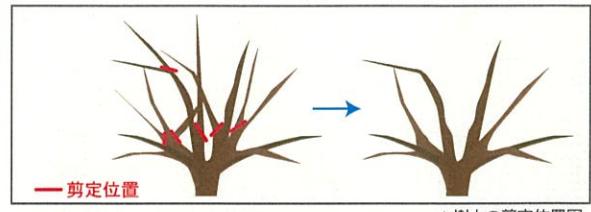
ボーダー花壇における低木の維持・管理

ボーダー花壇の後方の幅 50 cm の部分には、シルバーブリベット、マホニアコンフューザ、ニューサイラン、ドドナエアを植えています。低木類も成長に応じて手入れを行ってあげましょう。

樹木の剪定方法は草花の摘心と同じ考え方です。切る位置は、枝の分かれ目の根元部分です。高さを調節する場合、適当に上部を切るのではなく、枝の分かれ目で切るようにしましょう。また、樹木は外に向かって枝を伸ばすので、密度を調節する場合、内側に向かっている枝、徒長枝（上に向かって勢い良く伸びる枝）等も切り、風通しを良くしてあげましょう。

種類ごとに応じた管理を心掛ける

花壇の中には様々な種類の植物が共生しています。それぞれの特徴を読み取り、適正な管理を心掛けると、活き活きとした美しい花壇が維持できます。



▲施工前のボーダー花壇



▲完成後のボーダー花壇

◆最後に◆

今回初めて参加された方も積極的に取り組んでいただき、無事に花壇づくりを終えることが出来ました。皆様お疲れ様でした。次回のワークショップは 11月 26日(金)を予定しています。またのご参加をお待ちしております。



▲花壇完成後の集合写真